



門高通信

～平成 29 年度第 3 号～

石川県立門前高等学校

〒927-2193 石川県輪島市門前町広岡 5 の 3

TEL:0768-42-1161 FAX:0768-42-0009

ホームページ:<http://www.ishikawa-c.ed.jp/~monzeh/>

メールアドレス:monzeh@m1.ishikawa-c.ed.jp



PTA、大奮闘！

6月10日には門前公民館で能登地区高等学校PTA連合会総会・研修会が行われました。

午前の全体会では生涯学習課課長補佐の南寿樹氏、石川県高等学校PTA連合会事務局長の竹川正則氏よりPTA活動の動向等についてご講話をいただきました。午後には「石川県の専門学校の概況と親として子供にできることは何か」と題して、石川県専修学校連合会事務局長の本田昌義氏の講演会、そして分科会が行われました。どれも充実した時間となりました。

役員の皆さんの奮闘で無事に終わることができました。本当にありがとうございました！



放課後補習開始！

総体・総文が終わり、いよいよ3年生の放課後補習が開始しました。進路実現のために、頑張れ3年生！

3年1組 篠原 睦希(森本中出身)

部を引退した今、私達3年生は志望校合格のために毎日一生懸命勉強しています。先生方に組んで頂いた毎日の補習に出て、苦手教科を克服し、模試・定期考査で点数が上がるように頑張ります。私は看護師になるために、数学・英語・理科の点数アップを目指します。

3年1組 崎田 祐介(門前中出身)

高校最後の大会が終わり放課後補習を受けています。今まで習ってきたところをしっかりと理解できているかの確認にもなりますし、理解できていなかったことや、忘れてしまったことも理解できるようになってきているのでとてもためになっています。

これからも補習をしっかりと受け、より多くのことを理解できるように努力し、自分の進路実現を目指したいと思います。



他にもありました！6月の出来事！

高文連文化教室！

6月13日に輪島市文化会館で「AN-YAT」を鑑賞しました。日本古来の民謡をアレンジしたその歌と演奏の迫力に驚かされました。演目の中で殺陣を体験するコーナーもありました。



読書タイムを終えて

5日から9日にかけて、朝30分読書する「読書週間」が行われました。普段本を読みたがらない生徒も、いざ読んでみると夢中になっていたようです。



教育実習生も奮闘中！

現在、門前高校には教育実習生が来ています。慣れない環境に戸惑うこともあるでしょうが、立派な教員を目指して、多くを学んでほしいものです。



～総体・総文を終えて～

ソフトボール部

6月2日(金)に行われた準々決勝では、金沢商業を相手に12-9で勝ちあがることができました。ミスもあり、一時は5点差を付けられる苦しい試合運びでしたが、チームの誰もが諦めず、先生を信じ、仲間を信じ、自分にできることを精一杯出し切ろうと頑張りました。その結果が勝利につながったのだと思います。しかし、準決勝の津幡戦では、前日のような粘り強い試合をすることができず、3位となってしまいました。まだまだ足りないところは多々ありますが、前向きに、決して手を抜かず、一つ一つのことをみんなでやり遂げて今後もチームとしての力を伸ばしていきたいと思っています。これまでの応援に感謝いたします。ありがとうございました。



男女テニス部

6月1日から3日まで、能都健民テニスコートで行われた大会に参加しました。個人戦では、全ペアが1回戦で敗れました。普段から練習してきた、最低でも3本は粘る・相手よりも先に勝負を仕掛ける、という点がまだまだ弱かったと感じます。団体戦では、初戦石川高専と対戦し、粘る試合もあったものの0-3で敗れました。

私たち3年生が抜けると、男子テニス部は4人という少人数の部活になるのですが、後輩たちには少ないメンバーで協力して頑張ってください。



バスケットボール部

男子バスケットボール部は、「14名の固い絆とチームワーク」そして、1試合を走り続けることができ、戦い続けることができる「強い忍耐力」を重視して今回の総体に臨みました。県立工業高等学校を相手に残念な結果でしたが、最後まで諦めない気持ちを持ち、1点でも多く取る「攻めの姿勢」を大事にして戦い続けました。特に3年生にとっては、やり遂げたという達成感があり、今後の自分自身の進路実現に繋げることができるように気持ちを「受験モード」に切り替えて戦い続けます。

また、今後についてですが、2年生5人によるチームとなるため、1人も欠かすことのできないチーム状況となります。練習メニューや時間をしっかり考え、より精度の高い練習を組織的に行うことを心掛けて頑張ります。最後に、ここまで支えてくださった友人や家族、そして先生方に対する感謝の気持ちを忘れず、進路実現に向けて毎日の補習や模試を頑張ります。温かいご声援、ありがとうございました。



卓球部

6月1日から3日まで、七尾市総合市民体育館で行われた大会に参加しました。団体戦では、初戦寺井高校にあと一歩というところで敗れました。個人戦では、ダブルスにおいて4組中3組が、シングルスにおいて亀岡選手が、初戦を突破することができました。最後まで諦めずに試合に挑み、これまで練習してきたことを出して良かったです。後輩達には、この大会で経験したことを生かして新人戦に向けて頑張っていってほしいです。



バレーボール部

バレーボール部は今年度、1年生の部員4名を迎え、チーム結成に必要な人数が集まりましたが、まだ十分な練習が積めておらず、総体は出場を見送ることになりました。6月1日(木)に総体の試合を見学に行きましたが、自分たちのレベルがまだまだだと実感するとともに、早く試合に出場したいという思いを強く持ちました。

また、6月7日(水)にはPFUのバレーボール教室に参加し、プロの選手に練習を教えていただきました。今後は、8月に行われる能登地区の交歓会の出場を目指して練習を頑張っていきたいです。



芸術部

2年生3名(21H:山崎静香、宮下二羽、淵上明音) 1年生1名(12H:後田良祐)計4名が、作品を仕上げるために一生懸命頑張りと、県総文の美術展に6枚の絵画を出展することができました。5月は連休やテスト期間も重なり、正直、締切に間に合うか心配しましたが、全員が出品することができて非常にうれしかったです。今後も文化祭のステージ壁画や能登地区の美術展があるので、そこでも頑張ってくれることを期待しています。



吹奏楽部 ～中高合同演奏を終えて～

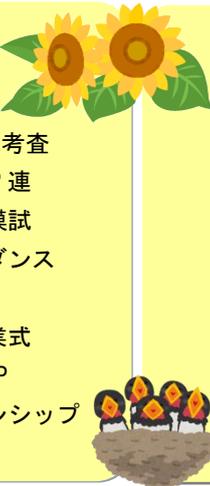
吹奏楽部

吹奏楽部は5月28日(日)に珠洲市で行なわれた野外演奏会と、6月3日(土)・4日(日)に行なわれた輪島市民まつりのパレードに、「門前中学校・門前高校合同バンド」として参加しました。パレードでは、地元の皆さんの温かい拍手や応援のおかげで、最後まで気持ちを切らさずに演奏することができました。中学生と合同で演奏したことで、高校生としてもっと上手に演奏できるようになりたいという気持ちが強くなりました。より良い演奏をお客さんにお届けできるようこれからも練習に励みたいです。



7月行事予定

- 4~7日 1学期期末考査
- 8日 北信越高P連
- 8~9日 進研記述模試
- 10日 進路ガイダンス
- 13日 球技大会
- 20日 一学期終業式
- 23日 MUROYA CUP
- 25~27日 インターンシップ



当日の研修会の講演会の中で、講師の本田昌義氏は、「子どもの将来に向けて必要なことは「コミュニケーション能力の育成」であると力説されました。そのためには、家庭内でも、日頃から互いの挨拶や何気ない会話を行うことが大切だということでした。

親鳥は、雛に餌を与えながらコミュニケーションを取っています。人間も、親が子どもに声掛けをしながら愛情を注いで成長を促し、それぞれの巣立ちの日を迎えるのです。

六月十日、門前公民館を会場に「能登地区高校PTA連合会総会・研修会」が開催されました。準備から実施・後片付けまで、保護者の方々の見事なチームワークで成功裏に終えることができました。大規模校をも凌駕したこのパワフルの源は、すべからず親としての子どもへの愛情に他なりません。都合で参加できなかった方も含め、こういった保護者に日頃から見守られている生徒たちは、本当に幸せ者だと思いました。

喧しく餌を求めていたツバメの雛が、今年も巣立ちの時を迎えました。春には弱々しくさえずっていましたが、徐々に声が大きくなり、いつの間にか巣から転げ落ちるんばかりに成長しました。我が子のためとは言え、親鳥は巣作りから餌の運搬まで、休む間もなく働いています。子どもの健やかな成長と旅立ちを願うのは、人間もツバメも同じだと感じます。

巣立ちのとき

教頭 長田 弥十雄